

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9			活動内容によって、学習室等も使い工夫できている。
	②	職員の配置数は適切であるか	9			十分に足りている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	3	1	介助が必要な児童はいないが、適切になされていると認識している。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	9			職員会議や朝礼等で意見交換や共通理解を深めるようにしている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9			活動内容等、保護者や児童にアンケートを実施しニーズに応じられるよう配慮している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9			毎年HPで公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	8	1		第三者委員会ではないのですが、第三者として公平な目で見て頂く方々に恵まれており、ご指摘やご意見はしっかり受け止め業務改善に繋げている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9			外部研修や月1回の職員会議時の内部研修で確保出来ている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9			面談等でアセスメントや聞き取りを行って計画書を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	1		「標準化」のツールかどうか分からない。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9			毎回職員で話し合い創意工夫を重ねている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9			保護者様や児童にアンケートを取り固定化しないよう工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9			平日、休日と分けて設定を行い、長期休みは別に課題を設定し支援を行っている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9			それぞれの児童に合わせて作成していると認識している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9			毎日、サービス提供開始前に朝礼を行い、申し送りや確認事項を共有している。 気になる事や役割等しっかり話し合い確認している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9			職員同士で話し合い個人記録作成やLINE等で情報共有を行い気になる点や注意点を共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9			個別の記録は毎回とっており、その都度改善と次の支援に繋げている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9			きちんとモニタリングし、出来るようになった点、次の課題点などを見出していると認識している。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	8	1		複数の活動や地域交流等、たくさんの組み合わせで支援出来ている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9			毎回、管理者や児発管が参画出来ている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	9			担任の先生を介して適切に情報共有出来ている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	8	1		現在必要な児童はいないが、支援する事になれば、連携をとると認識している。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	9			きちんと情報共有出来ている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	9			現在、該当の児童はいないが必要な場合は相談支援員と協力して行っていく流れと認識している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	1		事業所として必要な研修があった場合は受講している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8		1	農園作業等で一緒に活動する機会ある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	4		積極的な参加は無いが機会があれば参加出来る体制である。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9			送迎時や連絡帳でのやりとりで共通理解を持っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	9			ご相談に応じて対応し必要だと思う保護者に対しては、支援を行なっている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9			契約時に管理者が丁寧に説明していると認識している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9			いつでも受け入れられる体制を整えており対応できている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	9			定期的に保護者会や親子遠足等、他家庭との関わりが持てる場を設定し保護者同士の交流も深めている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9			マニュアルの設定、研修を行いご指摘があった場合はすぐに対応できる体制を整えている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9			月に1度の通信等で発信出来ている。
	35	個人情報に十分注意しているか	9			きちんと管理している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9			メモパット等のツールを用いる事がある。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	⑳	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	9			行事によって近隣の方に声掛けをし参加して頂いている。
非常時等の対応	㉑	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9			その都度、保護者の方に確認頂き職員間で周知も出来ている。
	㉒	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9			年に2回避難訓練を実施している。
	㉓	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9			きちんと研修機会を実施している。
	㉔	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	1		必要時に対応出来るよう保護者にも説明している。
	㉕	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	1		保護者の指示には従っている。
	㉖	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9			誰もが閲覧出来るようになっている。